



# ひまわり通信

日本共産党控室  
市川市八幡1-1-1  
334-1111 (18219)

日本共産党  
市川市会議員 **ひろた徳子**



2021.12.5 N075

## 12月議会

### コロナ感染縮小で一般質問は通常通り

私は一般質問で、この間行われた国政選挙での投票率、投票困難者の支援について、専決処分で始められている子どものインフルエンザ接種の費用助成について質問します。保育行政では、保育園の整備が進み、あまり活用されていない市川保育ルーム事業についての今後の在り方、また、妙典地域に建設されている保育園の送迎ステーションの在り方など質問します。コロナ以前も含めコロナ禍で不登校になった児童・生徒への学習支援、オンライン授業の活用について質問します。ぜひ傍聴にお越しくください。

## 12月9日(木)10時～ 一般質問

### ○インフルエンザ予防接種について

- (1) 高齢者の接種状況について
- (2) こどもの費用助成について

### ○選挙の投票について

- (1) 投票所に行くことが出来ない人への支援について
- (2) 投票率を上げる対策について

### ○保育行政について

- (1) いちかわ保育ルーム事業の現状について
- (2) こども送迎ステーション整備について

### ○学校教育について

- (1) オンライン授業の実施状況について
- (2) 不登校、適応指導教室の生徒への対応について

## 中核市サミットin松山



11月11日、愛媛県松山市で、中核市サミットが開かれ、私は、前橋市・奈良市・高松市の市長が報告をするパネルディスカッションに参加しました。中核市は、現在62市あり、市役所業務のデジタル化で、「誰ひとり取り残さない」を目的にしています。まだまだ住民本位の行政にはなっていない。マイナンバーカードに付加価値をつけなければ発行数が伸びないことや、保険証や銀行口座に紐づけすることで個人情報を守れるのが難しいが明らかになりました。前橋市や松山市はスーパーシティ構想も同時に進行しようとしています。市川市は中核市そのものの検討も進んでいます。共産党は基本的に中核市には、反対の立場です。

## 第一終末処理場を見学

11月28日、江戸川第一終末処理場の今年3月から共用開始された水処理第一系列を近隣の自治会役員と一緒に見学しました。共用部分はまだ一部分にすぎず、完成にはかなりの年数がかかります。12月議会でこの市有地を県に売却する議案が出ています。(左写真は汚泥焼却炉の煙突地上89メートル。写真は、水処理施設前で説明を聞く自治会役員)



# 12月議会に向けた市政懇談会

11月20日（土）、市政懇談会を行いました。

清水議員から提出議案の解説があり、市議団の考え方など報告しました。

今回代表質問を行う高坂議員が、質問の内容を説明しました。残りの任期が4ヶ月余りとなった村越市長に政治姿勢を問います。



議案や代表質問、また、それぞれの一般質問に対する質問や意見が参加者から寄せられました。

私が質問する「選挙について」に対して、「候補者の掲示板が学校の門の中にある学校があるが、何か基準はあるのか」と質問があり、選挙管理委員会では、「市川市の有権者数に対し、掲示板は市内585か所に設置することになっており、場所がなく一つの公園に2か所や民地では許可が取れなかったり、設置場所に苦労しているため校内に設置した」とのことでした。

また、市川駅南口の図書館の指定管理の現状の対応について「入館証がなかったために入れず、住民登録も更新されていないと言われたが、後日誤りだとわかった」という意見がありました。指定管理のあり方、考え方を委員会でも質問します。

県保育問題協議会主催

## 子育てキャラバンに参加しました

富津市～鋸南町～館山市～南房総市コース 11月22日



36年前、延長保育は制度がなく市町村が独自に実施していました。保育士の配置も、保育料の軽減も市町村が行い、国の保育制度は不十分でした。国からの補助金がなかったために、負担が大きく、財政力次第で保育内容が変わってしまうというものでした。すべての市町村で、等しく保育を受けられるようにするために、県保問協の子育てキャラバンが始まりました。

今年、県内54すべての市町村を14コースに分けて、担当課との懇談が行われました。懇談内容は、大きく5つで、保育所、学童保育の①コロナ感染対策 ②2022年度に向けて新たな検討事項はあるか ③職員の処遇改善④民営化の予定 ⑤「命を守る」ガイドラインについてでした。私が回った富津市では、保護者がコロナワクチン接種の際に、保育所の一時預かりやファミリーサポートを利用した際の費用はすべて市が負担したそうです。同じ県内でも人口や保育所の数も違いますが、独自の政策など参考になります。どの地域でも豊かな子育てが出来るよう、今後も子育てキャラバンを通じて私も子育て支援をしていきたいと思っています。

ひとりごと：日本では、新規コロナ感染がかなり少なくなっています。市川市では、3回目のワクチン接種の準備が進められています。ヨーロッパや南アメリカでは変異株が拡大されていて心配です。今年、私の住んでいる自治会でも恒例の餅つきが計画されています。少しづつ平常に戻っています。

私は、12月定例会初日、令和2年度の決算について日本共産党を代表して反対討論を行いました。新庁舎階段設置の追加工事、市長室のシャワー、コロナ感染対策など多くの指摘事項がありました。

今議会が終わると半月余りで、新年です。どんな年になるかワクワクして迎えたいと思います。来年も頑張ります。どうぞ良いお年をお迎えください。



### 無料法律相談

次回 1月11日（火）  
午後2時より  
市役所 6F 共産党控室にて

1人30分、事前予約が必要です。  
334-1111 内線18219  
までお電話ください。